

事務事業名	消防本部管理課運営事務経費		所属部局	消防本部	単位番号	13001				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	管理課	課長名	手塚 千広				
			所属担当	庶務担当	担当者名	塩沢 誠				
基本政策	基本計画	I 情報と連携の都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 09	項 01	目 01	細目 030	細々目 05
政策	06	安全な環境づくり	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	08	防災体制の充実								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 22 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			法令根拠						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 管理課運営事務経費、庁舎・車両等管理経費、関係団体への負担金及び補助金に関する経費並びに消防本部全体の庶務経費 「職員研修旅費・交通費、各種消耗品費、車両燃料費、食料費、消防機器修繕費、電話・FAX等の通信運搬費、各種手数料、使用料、賃借料、負担金等に係る予算の歳入歳出管理及び契約行為等の事務処理」			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 普通旅費 1,415 通信運搬費 1,741 消耗品費 2,500 手数料 65 燃料費 4,440 その他委託料 458 食糧費 223 その他 865 修繕料 1,846 計 13,553						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容: 事務事業の概要のとおり	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない								
	27年度活動予定: 事務事業の概要のとおり		<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 庶務時間</td><td>時間</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 庶務時間	時間	イ		ウ	
名称	単位										
ア 庶務時間	時間										
イ											
ウ											
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	消防職員	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない								
			<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 消防職員</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 消防職員	人	イ		ウ	
名称	単位										
ア 消防職員	人										
イ											
ウ											
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	隔日勤務職員が緊急時の業務に集中できる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない								
			<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 緊急活動業務の件数</td><td>件</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 緊急活動業務の件数	件	イ		ウ	
名称	単位										
ア 緊急活動業務の件数	件										
イ											
ウ											
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	消防職員の安全な環境	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない								
			<table border="1"> <tr><th>名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア 事務執行支障件数</td><td>件</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 事務執行支障件数	件	イ			
名称	単位										
ア 事務執行支障件数	件										
イ											

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	8,006	7,522	6,603	6,620	6,620	6,620	
		一般財源	千円	1,966	4,160	6,950	9,145	9,145	9,145	
		事業費計(A)	千円	9,972	11,682	13,553	15,765	15,765	15,765	0
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		人件費計(B)	千円	4,551	4,551	4,551	4,551	4,551	4,551	0
		(A)+(B)	千円	14,523	16,233	18,104	20,316	20,316	20,316	0
	活動指標	ア イ ウ	時間	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	
	対象指標	ア イ ウ	人	83.0	84.0	85.0	86.0	86.0	86.0	
	成果指標	ア イ ウ	件	2,897.0	2,974.0	2,930.0	2,800.0	2,800.0	2,800.0	
	上位成果指標	ア イ	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	昭和49年発足の陝西消防本部当時の総務課で行われていた事務である。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	市町村合併により6町村が1市になり、消防本部が市組織の一機関としてこの事業を行っている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	消防の現場職員になるべく事務負担等をかけないこと及び、市の財源を無駄のないよう適正な予算の執行及び管理に勤めている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	事務経費の精査(可能な限り延命維持管理)

事務事業名	消防本部管理課運営事務経費	所属部	消防本部	所属課	管理課
-------	---------------	-----	------	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 日夜市民の為に努力している消防職員の庶務的な事務を軽減し、緊急時な活動に専念できるよう努めている
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 常備消防は法律により市町村(地方自治体)が設置しなければならない 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 庁舎・車両等管理経費、関係団体への負担金及び補助金に関する経費並びに消防本部全体の庶務経費であるので、維持・継続が必要である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 各種研修等の負担金を増額し、職員の研修や職員教育を行うことにより、市民の安全・安心につながる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 消防本部各課署で行っている事務経費事業でカバーできない消防本部全体の事務は管理課で行わなければならないため。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 現場活動する職員の負担が多くなり、各種訓練等に費やす時間がなくなり、職員の士気及び技術が低下し、消防活動に影響がある。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 現場活動する職員の負担が多くなり、各種訓練等に費やす時間がなくなり、職員の士気及び技術が低下し、消防活動に影響がある。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 庁舎・車両等管理経費、関係団体への負担金及び補助金に関する経費並びに経過年数の多い消防機器を多く使用しているため、修繕費等の資費が増えることが予想されるため、維持・継続が必要である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 平成23年4月から管理課の人員削減により、一人当たりの事務量が増大し、時間外勤務による人件費の増大が見込まれる。
	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 所属長会議、幹部会議等を通じ、公平・公正に事務事業を行っている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	近年特に、救急活動等の出勤が多いため、勤務体制や機器機材への負担が増加している。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 現状を維持しつつ、より高度な緊急体制を検討していく。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 市民のニーズに対する対応について、真に緊急性の有無が重要で、その対応への判断が難しい。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>③</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑪	コスト削減優先度評価結果	③																	
成果優先度評価結果	⑪																					
コスト削減優先度評価結果	③																					